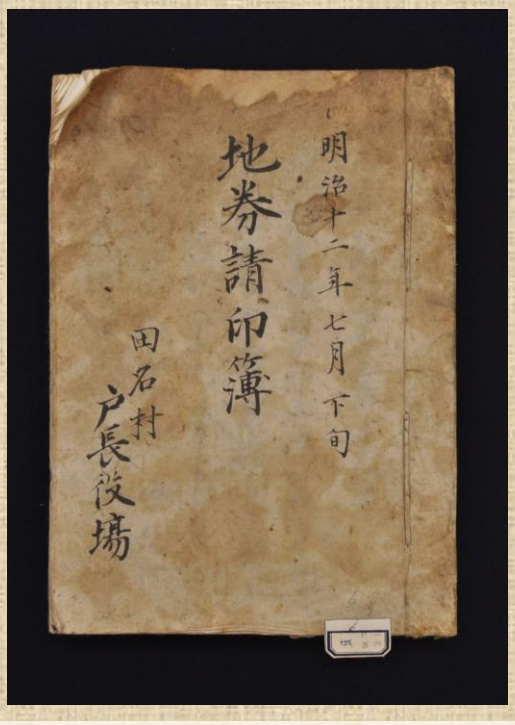
歴史的公文書から見るさがみはらの歴史

公文書館ＫＯＢＯＲＥ話

公文書館が所蔵する歴史的公文書から１冊を取り上げ、その公文書が作成された時代背景や関わる出来事などの“こぼれ話”を市立公文書館学芸員がわかりやすく解説します。どなたでもご参加いただけます。



開催期日　令和５年５月から令和６年２月までの第３水曜日

※６・７・１０・１２月は除く。日程・内容は裏面をご覧ください。

開催時間　午後２時から２時３０分まで

場　　所　相模原市立公文書館
（城山総合事務所第２別館３階）

定　　員　各回２０名程度

申込不要

「公文書館ＫＯＢＯＲＥ話」開催（予定）

（※６・７・１０・１２月は除く）

	開催日	テーマ	話の概要
第１回	令和５年 ５月１７日	地租改正事業と村	明治前期に行われた地租改正事業。村役場の設置以前ですが、数多くの書類が残されています。それらを読み解きます。
第２回	８月１６日	兵事書類と馬匹	兵事書類の中で、比較的多く残されている馬匹書類。町村役場文書に残る馬匹書類の位置づけを考えます。
第３回	９月２０日	軍事演習と事故	明治から大正期、相模原地域は陸軍の演習地として利用されます。その中で、事故も起きています。上溝村での事例を確認します。
第４回	１１月１５日	軍事徴発と旗競馬	農耕馬が軍馬として徴発される過程を見ます。併せて旗競馬から地方競馬への移行についても考えます。
第５回	令和６年 １月１７日	馬匹徴発から自動車徴発へ	戦車の登場から機械化部隊へ、馬匹徴発から自動車徴発へと戦闘の変化に併せ、徴発物資も変更されます。
第６回	２月２１日	相模原の慰霊碑―奈良井「戦没者指名」碑中心に―	第 24 回企画展「相模原の村々と明治期の戦争」（令和６年２月８日～３月 28 日）関連

相模原市立公文書館

所在地　相模原市緑区久保沢１－３－１　城山総合事務所第２別館３階
電　話　０４２（７８３）８０５３
ＵＲＬ：https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/shisetsu/shikanren/etc/1002758.html

【アクセス】
橋本駅北口からは「橋 01 三ヶ木」行きバス、南口からは「橋 08 若葉台住宅」行きバス、三ヶ木方面からは橋本駅行きバスを利用、「城山総合事務所入口」で下車、徒歩3分